

第1回伊達市公立高等学校あり方検討委員会

会 議 録

伊達市教育委員会

様式第2号 (第3条関係)

審議会会議録

会議名称	第1回伊達市公立高等学校あり方検討委員会		
議 題	(1) 委員長選出 (2) 副委員長選出 (3) 伊達市内公立高等学校の現状等について (4) 会議スケジュールについて (5) その他		
開催日時	平成30年7月26日(木) 18時30分～19時40分		
場 所	伊達市市民活動センター多目的室1・2・3		
出席委員	葛西正敏 委員、木谷明実 委員、桑井美彦 委員、肥吾信吾 委員、 小嶋義勝 委員、小林浩路 委員、佐藤研一 委員、鈴木敏則 委員、 高橋弘康 委員、根子ももこ 委員、馬場一憲 委員、万代淳 委員、 三好和美 委員、山木広幸 委員、山崎誠 委員、吉川修一 委員、 渡邊源之 委員 (計17名)		
	所管部課名	教育部学校教育課	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	0人
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】</p> <p>1. 開会 (事務局：教育部長)</p> <p>2. 教育長挨拶</p> <p>3. 議題</p> <p>(1) 委員長選出 委員長に万代委員を選出した。 【以降、委員長による議事進行】</p> <p>(2) 副委員長選出 副委員長に渡邊委員を選出した。</p> <p>(3) 伊達市内公立高等学校の現状等について 事務局より説明 【質疑】 ○委員 総合教育会議の構成員はどのような人で構成されているのか。</p> <p>●事務局 市長、教育長、教育委員4名の計6名で構成している。</p>			

○委員

総合教育会議での大まかな内容は、道教委の決定を待ち、平成33年に伊達緑丘高等学校が3間口になる前に方向性を決めておきましょうということによるのか。

●事務局

そのとおり。総合教育会議の中で、伊達緑丘高等学校が3間口になってから手を打っては手遅れになってしまうのではないかということから、全会一致で伊達緑丘高等学校が3間口になるまえに、方向性を決めることとなった。

○委員

その方向性というのは2校の再編統合を含めたものであり、それぞれの高等学校を存続することとなっても、単に普通科の高等学校2校とするのではなく、1校を総合学科にするなど、なんらかの特色のある学校にすることを含めたものということによるのでしょうか。

●事務局

そのとおり。

(4) 会議スケジュールについて

事務局より説明

(5) その他

事務局より説明

【質疑】

○委員

説明いただいた総合教育会議での内容について、文書にまとめたものをいただくことは可能か。

●事務局

可能である。次回開催までに送付する。

○委員

8月末に中学校や高等学校の生徒と意見交換会を開催するとのことだが、傍聴は可能か。

●事務局

各学校に確認のうえ、傍聴の可否、日時等を連絡する。

4. 閉会